



体育館でも元気いっぱいできました！上阿多古スポーツフェスティバル



当日は雨天でしたが、5/17(土)に体育館にて開催しました。保護者様・地域の方々をはじめ、いつもボランティアを引き受けてくださる体育振興会の皆様、中学生の皆様にはいつも本当に感謝です。子供たちを真ん中に、保護者様や地域の方々が笑顔で過ごされている様子を見て、体育館開催を心配していた気持ちがどこかへ飛んでいきました。大変うれしく思いました。リレー種目が別日になってしまいましたことは、お詫びをいたします。

練習・準備から手を抜かず、とにかく一生懸命な子供たち。教室から大きな声、気合の入った声が聞こえてきました。よさこいソーランの舞は、力強く真剣でした。《みんなで協力して、元気いっぱいのスポーツフェスティバルにしよう》のスローガンどおり、一人一人が力を尽くしていました。事前の取り組み方が、本番での達成感や満足感につながることを、改めて実感しました。

競技への積極的な御参加、そして、温かな声援や拍手に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

6月は、これまでの自分を振り返って「丁寧に」生活していきます

こんなふうに、どの学年の子も頑張ってきた4月・5月でした。

「年下の子がいる前では、ちゃんとしなくちゃ」「家の人と約束したから守らなくては」「先生の前ではしっかりしないといけない」と、周りの人の期待に応えようとして、少し《背伸び》をしてくれていたのかもしれませんが、背伸びすることはできますが、背伸びし続けることは苦しいものです。

そこで、子供たちにこんな提案をしました。

◇4月から比べて、成長していることは自信をもって続けていこう。

- ・挨拶は、はなまるです。特に、学校に来たお客様や給食センターの方への挨拶が◎。
- ・感想を求められたとき、積極的に手を挙げて発表する人がいます。

◇反対に、うまくできていないことは繰り返しやり直そう。

- ・また忘れ物をしてしまった。
- ・体調がいまひとつだ。

できていることは、これから自信をもって続けてほしいものです。「当たり前のこと」が当たり前にできる、ということが尊いと思います。一方の直したいことは、「自分は〇〇する！」と身近な人に宣言してみるのもよいかもしれません。

やり直しをして、できたら、周囲の人に知らせます。

「今日は忘れず持ってきました。」

「今日は元気に起きられました。ゆうべは、早く寝られました。」

こんなふうに、子供が知らせてくれたら、大人は「頑張ったね、はなまるですね」と、その子のことを認めます。

子供たちには、特に「早起き」のできる人になってほしいと願っています。そのためは、しっかり食えること しっかり寝ること が大事だと考えます。そうすれば、無駄にイライラもしないし、学校で具合が悪くなることも減らせると思います。ひとつの丁寧な取組が、他の問題の解決にもつながるのでは、と考えています。



***6/1(日)の資源物回収では、天候に恵まれ、保護者様・地域の皆様・中学生の皆様にたくさんのお力添えをいただきました。本当にありがとうございました。**